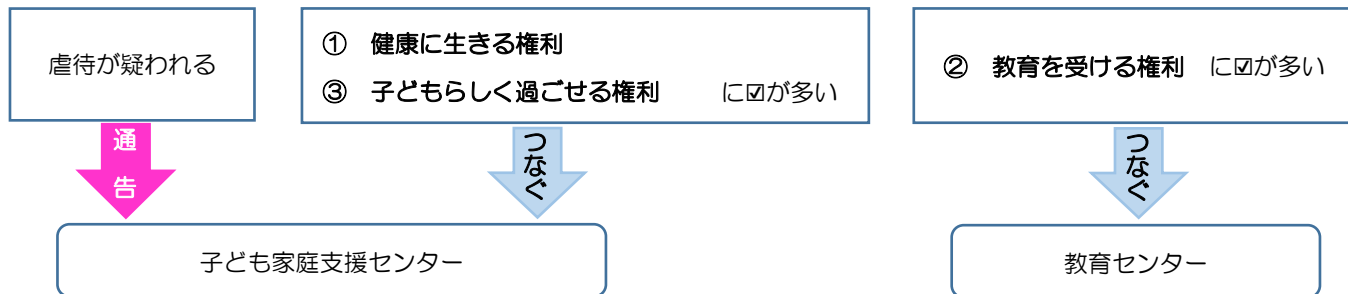


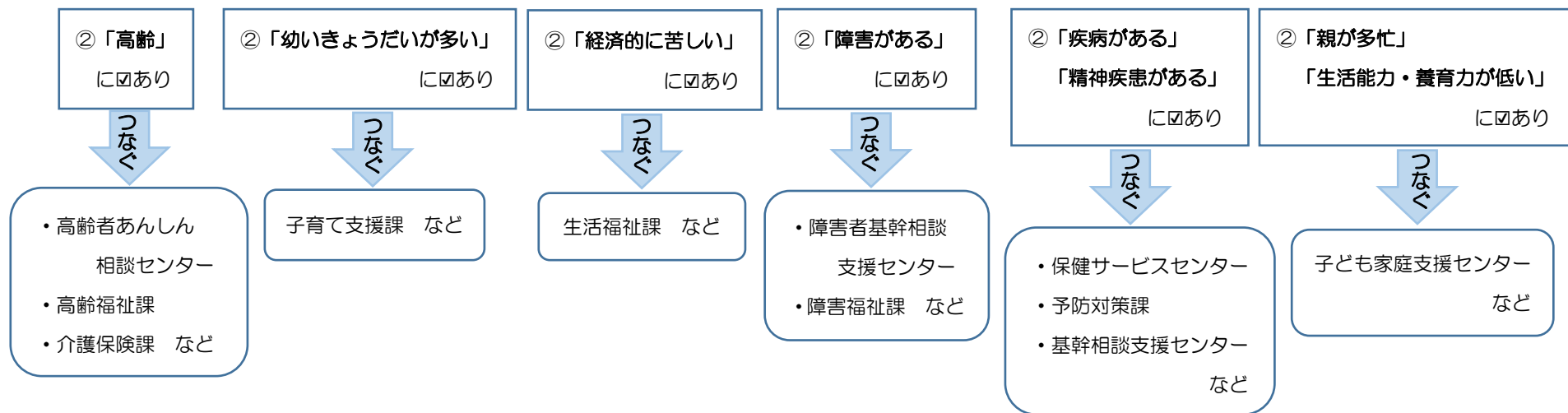
〈4頁のアセスメントシートの活用について〉

「文京区関係者用ヤングケアラー相談・支援窓口一覧」添付資料

- 1. 本来守られるべき「子どもの権利」が守られているか** に複数の☑が付く場合、子どもの権利が侵害されている可能性があります。
4. 子ども本人の認識や意向も確認し、「話」ができる場や不安の軽減の支援につなげる必要があります。



- 2. 家族の状況** の ②特にいない ③特にしていない 以外に☑が付く場合、ヤングケアラーである可能性、またはヤングケアラーになる可能性があります。
 とくに、**3. の②子ども自身がサポートに費やしている時間** が長い場合は、ケアの負担を軽減する支援につなげる必要があります。



※ 窓口一覧を参照しながらつないでいきましょう。

緊急の場合（虐待疑い）を除いて、本人や家族の意思を尊重して支援を進めましょう。支援を望まない場合でも、意思決定のサポートや孤立させないことが重要です。